

研究課題名	インシデントレポートの分析 2019
研究機関名	武蔵野赤十字病院 医療安全推進室
研究責任者	所属 医療安全推進室 氏名 小久保吉恭
研究期間	(西暦) 2020年4月～2021年3月
研究の意義・目的	広義のインシデントとは「医療行為にかかわるすべての有害事象」であり、医療行為の過誤や過失の有無は問わないものとされています。したがって、事前に発生の可能性を説明してあったとしても、医療行為後に発生した有害事象は、インシデントレポートの報告対象と考えるべきであります。本研究の目的は当院で報告されたインシデントレポートを調査し、報告件数、患者身体影響レベルの傾向を分析することです。本研究を行うことは、インシデントを報告するという安全文化を醸成し、医療の質を向上させることが期待できると考えられます。
研究の方法 (対象期間含む)	2019年1月1日～2019年12月31日まで当院のインシデントレポート報告システム (CLIP) に登録された事例について、診療科別、表題別、報告種別、リスクレベル別の報告件数を調査します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療録より、報告されたインシデントの表題、リスクレベルのデータを収集して行う研究です。 ③当院研究事務局所属者 小久保吉恭 李代馨香 山崎隆志 ④武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 小久保吉恭
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 医療安全推進室 小久保 吉恭 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525